

2 学校での学習内容



小学校低学年 1～2年生では

- 入学当初は「えんぴつを正しく持つ」「チャイムを聞いて行動する」「集団生活のルールを守る」といったことから学校生活をとおして学びます。
- たしざん、ひきざん(1年生)、かけざん(2年生)、ひらがな、カタカナ、漢字などの基礎的・基本的な学習や身の回りのことについて学ぶ「生活科」の学習を行います。

小学校中学年 3～4年生では

- 「総合的な学習の時間」や「社会科」「理科」の学習が始まります。
- 整数の四則計算(+, -, ×, ÷)の方法やしくみを一通り学びます。
- 整数で表せない分数や小数の計算などを学び始めます。
- 資料集や地図帳、辞典などを使い、自分で調べる学習が始まります。

小学校高学年 5～6年生では

- 社会や世界に目を向けた学習が始まります。
- 筋道を立てて考えたり、抽象的な内容の学習が増えてきます。
- 自分で課題を見つけ、解決していく学習が増えてきます。

中学校では

- 教科ごとに教える先生が変わり、より専門的な内容を学びます。
- 定期的にテストが実施されるので、家庭での計画的な学習が求められます。
- 実験・観察や資料等を活用し、筋道を立てて考える学習が増えてきます。
- 自分の進路を見据え、目的意識をもった学習を進めます。

▼学校ではこんなことを学びます。